

(第1号議案)

令和2年度

事業報告書

(自 令和2年4月1日～至 令和3年3月31日)

障害福祉サービス事業

- ・生活介護事業 いずみ園
- ・共同生活援助事業 増尾台ウィズホーム
- ・短期入所事業 増尾台ウィズホーム
- ・放課後等デイサービス のぞみ

地域生活支援事業

- ・日中一時支援事業 たんぽぽ

相談支援事業

- ・指定相談支援事業 いずみ園相談支援センター

社会福祉法人 緑の会

令和2年度社会福祉法人緑の会事業報告

目 次

【社会福祉法人緑の会】	
○事業概況	3
○理事会、評議員会の開催	5
○監事監査	5
○各事業の経営	6
【生活介護事業いずみ園等事業報告】	
Ⅰ. 会議の開催	8
Ⅱ. 研修	9
Ⅲ. 施設諸行事	10
Ⅳ. 行政及び対外関連、会議・総会・視察・見学等	10
Ⅴ. 労務相談・会計相談・法律相談	10
Ⅵ. 日中活動	10
Ⅶ. レクリエーション活動	11
Ⅷ. いずみ園喫茶 Ⅸ. 健康管理 X. 利用者の動き	11
XⅠ. 管理体制	11
XⅡ. その他	12
【共同生活援助事業・短期入所事業 増尾台ウィズホーム事業報告】	
Ⅰ. 会議の開催 Ⅱ. 研修	15
Ⅲ. 行政及び対外関連、会議録 Ⅳ. 生活支援	15
Ⅴ. ホーム見学者及びボランティア	16
Ⅵ. 防災訓練の実施、防犯体制の整備	16
Ⅶ. ホーム内設備・点検・保守等	17
【放課後等デイサービス のぞみ事業報告】	
Ⅰ. 会議の開催 Ⅱ. 施設諸行事	18
Ⅲ. 日中活動	18
Ⅳ. 健康管理	18
【相談支援事業 いずみ園相談支援センター事業報告】	
Ⅰ. 計画相談支援実績	19
Ⅱ. 研修	19

社会福祉法人緑の会 事業報告

<事業概況>

令和2年度は社会福祉法人緑の会は、障害者総合支援法に基づき、ノーマライゼーションの理念のもと、利用者を主体とした事業運営を進めました。

新型コロナウイルス感染対策マニュアルを策定し、それを基に様々な対策を講じました。加えていずみ園祭の中止や、クリスマス会、周年行事など地域の方が参加するような行事に関しては、縮小し、利用者・職員のみで行いました。

期初に掲げた法人事業の重点目標については以下の結果となりました。

【重点目標】

1. 法人経営の健全化
 2. 組織の効率的運営の推進
 3. 人材の育成
 4. 共生型サービスの検討
 5. 施設設備の修繕
 6. 新型コロナウイルスの対応について
-
- ① 新型コロナウイルスの影響で送迎の中止や利用を控える利用者が一定数いたため介護給付費収入が減少しています。今後は感染症対策などの広報活動に力を入れ、安心して利用が出来る事を伝え、利用者数増加につなげていきます。
 - ② 職務を明確化していますが、感染症対策のため会議の時間や多数の職員が集まることを控えているため、情報が伝わりにくいことがありました。今後は情報共有のためのシステムを構築していきます。
 - ③ 職員の人数は確保できつつありますが、コロナ禍で研修に参加することが難しく、人材の育成はできておりません。来年度はオンライン研修を主として人材の育成に努めます。
 - ④ 来年度に開始できるよう準備を進めてまいります。
 - ⑤ いずみ園内のトイレの修理やウィズホームの水道等修理を行いました。
 - ⑥ 新型コロナウイルス対策マニュアルの作成及び施行

いずみ園の目標については以下の結果となりました。

【重点目標】

1. 個別支援計画に基づいた職員間の支援方法の統一及び利用者の理解
 2. 職員の意識向上のための研修及び医療ケア対応職員の養成
 3. 介護機器の活用
 4. 利用者送迎をしていない時間帯の送迎車両の有効活用について検討
-
- ① 個別支援計画に基づいた支援方法の統一は、感染症対策のため、行うことが出来ませんでした。代わりに小グループでの会議を週に1度行い支援統一に努めました。
 - ② コロナ禍で外部の研修が少なく、あまり参加することが出来ませんでした。喀痰

吸引等研修に関しては研修自体が中止となり参加できませんでした。

- ③ 職員による介護機器の活用については、トイレ内で使用する手すり等を検討しましたが購入には至っておりません。今後も利用者が安心安全に過ごせるように、また職員の介護負担軽減のために継続して検討していきます。
- ④ 地域貢献の一つとして日中に使用していない車両を提供して通院等に利用できないか検討しましたが、感染症対策もあり実現してません。今後も、地域貢献につながるように検討していきます。

増尾台ウィズホームの目標については以下の結果となりました。

【重点目標】

1. 入居者の生活・精神の安定。
 2. 短期入所事業の再開
 3. コストの削減
- ① 感染症予防のため、外出が出来なくなったり、帰宅することが出来なくなった為、不安な表情が見られる場面が増えました。今後は、外出以外で楽しめるイベントの企画などしていきます。
 - ② 感染症予防のため、緊急時以外のご利用は受け入れはありませんでした。
 - ③ 衛生用品の購入が大幅に増加したため、コストの削減にはつながりませんでした。

放課後等デイサービスの目標については以下のようになりました

【重点目標】

1. 生活能力向上のための活動や体験を行いながら心と体を育むことを支援し、安心してすごせる時間を提供します。
 2. 4月には万全の体制で事業を開始し、利用者確保に努めます。
 3. 生活介護事業に繋がるように支援していきます。
- ① 本人の特性に合った、活動内容を摸索して安心して穏やかに過ごせる時間を提供しました。今後も個別支援計画に沿って、本人の成長に合わせた活動を提供いたします。
 - ② 4月の時点では契約者は2名でしたが現在では5名の方が契約しています。
 - ③ 現在高校2年生の利用者がいるため、いずみ園の利用につながるよう努力していきます。

相談支援事業の目標については以下のようになりました

【重点目標】

1. 障害分野だけでない関係の構築
 2. 研修への参加、周辺知識の蓄え
 3. 突発的問題に対しての処理、解決能力の向上
- ① 障害者が65歳以上になり、介護保険に移行する場合などケアマネージャーとの

接点を持ちながら相談支援員として利用者の生活維持に必要な社会資源を創出するために検討を続けていきます。

- ② 感染症対策で研修自体が無くなることもありあまり研修に参加することが出来ませんでした。自立支援協議会に関しては ZOOM での参加をしています。
- ③ 就業時間のみでの対応では難しい案件があり、基幹相談支援センターや委託相談支援事業所と連携しながら対応していきます。

以上

1. 理事会の開催

開催期日	主 な 議 題
第 1 5 2 回 (6. 11)	令和元年度事業報告・決算 (案) について 令和 2 年度第 1 次補正予算 (案) について 令和 2 年度緑の会資金計画について 定時評議員会開催について
第 1 5 3 回 (9. 10)	書面理事会 業務報告
第 1 5 4 回 (12. 10)	書面理事会 令和 2 年度第補正予算 (案) について 年末年始勤務手当について
第 1 5 5 回 (3. 25)	令和 2 年度最終補正予算 (案) について 令和 3 年度事業計画・予算 (案) について 令和 3 年度緑の会資金計画 (案) について 令和 3 年度給食業者選定について

2. 評議員会の開催

開催期日	主 な 議 題
第 5 5 回 (6. 25)	令和元年度事業報告・決算について 理事の辞任について

3. 監事監査

実施期日	主 な 監 査 項 目
第 1 回 (6. 1) 期末監査	書類監査 ① 期末決算書類 ② 業務報告書 ③ 期末現金・預金勘定明細書 ④ 各銀行の期末預金残高証明書 ⑤ 1 年間の理事会議事録、評議員会議事録 ⑥ 社会福祉充実残額計算書 ⑦ 3 6 協定関連書類
第 2 回 (8. 7)	定期監査
第 3 回 (11. 6)	定期監査

第4回 (2. 5)	定期監査
------------	------

※令和3年3月31日現在

4. 生活介護事業 いずみ園の経営

- ・ 利用定員 (1日あたり) 40名
- ・ 契約者数 42名 (前年比1名増)
- ・ 1日平均利用者数 27.3名 (前年比2.4名減)
- ・ 延べ利用者数 6,388名 (前年比706名減)
- ・ 開所日数 243日 (前年比3日増)
- ・ 利用率 61.9% (前年比5%増)

5. 共同生活援助事業 増尾台ウィズホームの経営

- ・ 利用定員 8名
- ・ 契約者数 8名
- ・ 1日平均利用者数 7.9名 (前年比0.3増)
- ・ 延べ利用者数 2,852名 (前年比84名増)
- ・ 利用率 98.8% (前年比2.4%増)

6. 短期入所事業 増尾台ウィズホームの経営

- ・ 利用定員 2名
- ・ 実利用者数 0名 (前年比1名減)
- ・ 1日平均利用者数 0名 (前年比0.1名減)
- ・ 延べ利用者数 0名 (前年比16名減)
- ・ 利用率 0% (前年比0.1%減)

7. 日中一時支援事業 たんぼぼの経営

- ・ 利用定員 (1日あたり) 10名
- ・ 実利用者数 0名
- ・ 延べ利用者数 0名 (前年比6名減)
- ・ 開所日数 243日

8. 指定相談支援事業 いずみ園相談支援センターの経営 (障害児含む)

- ・ サービス利用支援 (計画作成) 119件 (前年比9件増)
- ・ 継続サービス利用支援 (モニタリング) 281件 (前年比50件増)

9. 放課後等デイサービス事業 のぞみの経営

- ・ 利用定員 5名
- ・ 契約者数 5名
- ・ 延べ利用者数 118名 (前年比116名増)

【職員総数】

○令和2年4/1 45名

施設長	1名（常勤1）
事務長	1名（常勤1）
主任生活支援員	3名（常勤2 非常勤1）
ホーム長	1名（常勤1）
生活支援員・世話人	25名（常勤3 非常勤22）
相談支援員	2名（常勤1 非常勤1）
看護師	3名（非常勤3）
事務員	2名（常勤1 非常勤1）
運転手	7名（非常勤6 派遣1）
（嘱託医・契約医 1名ずつ）	

○令和3年3/31 41名

施設長	1名（常勤1）
事務長	1名（常勤1）
主任生活支援員	3名（常勤2 非常勤1）
ホーム長	1名（常勤1）
生活支援員・世話人	23名（常勤3 非常勤20）
相談支援員	1名（常勤2）
看護師	3名（非常勤3）
事務員	2名（常勤1 非常勤1）
運転手	6名（非常勤6）
（嘱託医・契約医 1名ずつ）	

事業報告

I. 会議の開催

1. 職員会議の開催

施設の運営につき、職員相互の情報の共有、周知徹底、詳細手続きの決定等のため職員会議を開催いたしました。

開催期日	主 な 議 題
5. 28	新型コロナウイルス対策について
7. 30	いずみ園祭の開催について 夏祭りについて
8. 27	個別支援研修について 外部委託活動について
9. 24	いずみ園祭・周年行事について
10. 22	緑泉祭について クリスマス会について
12. 2	クリスマス会について 利用者健康診断について
12. 24	クリスマス会について 新年会について 介助支援用具について
1. 28	介助支援用具について 相談支援利用者について
2. 18	園内の清掃について 防犯について
3. 25	新利用者を迎える会について 次年度職員配置について

2. ケース会議の開催

利用者がいずみ園における創作活動・生活支援を個々の障害や特性に応じて効果的に行えるように、職員によるケース会議を開催いたしました。

開催期日	主 な 議 題
4. 9	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について バザーについて
5. 28	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について 送迎再開について
6. 11	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について 分散活動について
7. 9	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について いずみ園喫茶について
8. 13	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について 夏祭りについて
9. 11	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について 緑泉祭について
10. 8	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について トイレ内での転倒について
11. 12	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について クリスマス会について
12. 10	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について

1. 14	クリスマス会について 利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について 車いすの整備について
2. 10	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について 訪問美容について ひな祭りについて
3. 11	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について 新利用者を迎える会について 次年度の活動内容について

※その他必要に応じホーム会議の報告をしました。

3. 給食会議の開催

給食サービス内容の向上を図る為、利用者のニーズを把握した上で、職員・給食業者による給食会議を月に1回開催いたしました。

議題は前月の献立の良かった点・改善点、前回給食会議で指摘したことの確認、その他となっています。行事食・お楽しみ給食は以下のとおり行い、今年度は温かく充実した給食が提供できるようにしました。

開催期日	行事食・お楽しみ給食
8. 18	夏祭り（お好み焼き・焼きそば）
11. 19	お寿司キャラバン

II. 研 修

1. 施設外研修への参加

開催日	研 修 内 容
10. 20～21	サービス管理責任者研修
11. 18	安全運転管理者講習

2. 施設内研修の実施

施設職員として資質向上、技術向上のための研修を実施しました。

開催日	研 修 内 容
月 4 回	感染症防止対策のため、4人から5人の少人数での会議を行っています。会議の内容は回覧して情報共有をしています。

※全体での個別支援計画研修は行っていません。

III. 施設諸行事

新型コロナウイルス感染予防のため、外部のご協力が必要な行事・イベントは休止しました。

1. 年間諸行事の開催

開催期日	開 催 行 事 名
7. 7	七夕飾り
8. 18	夏祭り
8. 27	仲間の会レク活動（クイズ大会）
10. 27	緑泉祭

12. 25	クリスマス会
1. 4	新年会
1. 14	オンラインライブ（友近 890）
2. 3	節分豆まき
2. 16	仲間の会活動（ストラックアウト）
3. 3	ひな祭り
3. 11	仲間の会役員選挙

IV. 行政及び対外関連、会議・総会・視察・見学等

新型コロナウイルス対策として今年度は該当する活動がありませんでした。

期 日	内 容 等

V. 労務相談、会計相談、法律相談

池田社会保険労務士事務所

木村会計事務所

VI. 日中活動

4つの活動の中から利用者が自身で選択して参加する方式に変更しました。

(1) 体操活動

【目的】

- ① 身体を動かすことで身体機能の維持を図ります。
- ② 様々なスポーツを体験することで運動の楽しさを伝えます。

【内容】TV体操 タオル体操 青竹ふみ ボッチャ 風船バレー
パラバルーン

(2) ものづくり活動

【目的】

- ① 四季に合わせた装飾物を製作して園内を華やかにします。
- ② 糊付けや紙ちぎりなど手指の感覚を刺激します。

【内容】園内の廊下の壁や各行事の装飾物を作成。外の掲示板の製作。

(3) 音楽活動

【目的】

- ① ハンドベルなどの楽器にふれ、音楽の楽しさを伝えます。

【内容】楽器の演奏。音楽の鑑賞。合唱。

(4) 園芸活動

【目的】

- ① 土の感触や植物を育てる楽しさを伝えます。
- ② 植物の知識を身につけます。

【内容】季節に合わせた植物を育てます。野菜の販売。植物図鑑製作。

全体活動

理学療法－理学療法士による理学療法

からだほぐしマッサージ－マッサージ師によるマッサージ

足浴アロマー足浴をしながらアロマテラピーをしました
散歩 - 近隣の公園等に出かけリフレッシュしました。

リラクゼーション - 照明を落とし、レーザースターズ（プラネタリウム）の光の中音楽を聴きました。またスクリーンに映る映像を観ながら歌を歌うなどして、リラックスして楽しみました。ホットタオルでもリラクゼーションを行いました。

VII. レクリエーション活動

年に10回生活を楽しむレクリエーション活動を設けました。イントロクイズ、車椅子リレー、書初め、風船バレー、ジェスチャークイズなど利用者が楽しめる活動を行っています。この他にも映画の日を設けました。

VIII. いずみ園喫茶

いつもの食堂とは違う喫茶店のような雰囲気の中で、利用者がグループに分かれ、話題を決め毎回違う紅茶を楽しみました。6回

IX. 健康管理

1. バイタルチェック
看護師により、体温・脈拍・血圧を計測しました。
2. 毎月1回体重測定をしました。
3. 健康診断（利用者による受診）結果の写しをいただき参考といたしました。
4. 契約医師による巡回相談を年4回行いました。
5. インフルエンザ対策マニュアルを改訂し、利用者、職員、ボランティア、来園者にその予防を徹底しました。
6. 年間を通して利用者の家庭で毎朝の検温結果を連絡ノートに記入いただき、体調管理について家庭と連携をとりました。
7. 名戸ヶ谷病院より理学療法士を週に1度、派遣して頂き、利用者を見て頂きました。
8. 新型コロナウイルス感染防止を検討し、園内の換気、加湿器による空間消毒や、手指消毒・マスク着用の徹底、対面しないでの食事にするなど対策を講じました。また、外部からの訪問などもお断りをしています。

X. 利用者の動き

1. 仲間の会活動
いずみ園の利用者の生活の中で、利用者の自主的な自治会活動として、利用者が企画した「クイズ大会」を8月に実施し2月には「ストラックアウト」を実施しています。また、3月後半では次年度へ向けて、役員（会長・副会長・書記・会計）を選挙で選出しました。

XI. 管理体制

1. 緊急連絡網の整備
緊急時に対応するためメールでの職員連絡網、利用者の緊急連絡網・メールを整備しています。その緊急連絡網を使用し、大雪、大雨、災害時等の緊急時に効果的に連絡が出来るようにしております。

2. 防犯・防災体制の整備

- ・火災震災等に関してはそれに対応すべく、防災訓練を行いました。職員に防災担当をおき、各室ごとに火元責任者を任命して、自衛消防組織を編成し管理しています。令和2年度の防災訓練状況は3回実施しました。避難訓練の期日は毎年度同様に事前に周知せずに行ったため、より実際に近い訓練ができました。
- ・火災震災等に備えた利用者の医薬品備蓄については、保護者協力のもと3日分を医務室冷蔵庫に保管しております。
- ・防災グッズを館内に配置しております。
- ・事務室には警備会社のセンサー、玄関には熱感知センサーライトによる夜間侵入者への防犯体制を整えています。
- ・車両盗難防止のため防犯カメラの設置をしています。

実施期日	防 災 訓 練 内 容
9. 18	避難訓練・点呼
1. 28	避難訓練・点呼・通報訓練（総合訓練）
3. 31	避難訓練・点呼

3. 施設の整備等

職員の中に管財担当者を置き、施設内設備、備品の購入及び保守に努めました。
() 内業者名

- 浄化槽点検 1回/月（新日本アクア）
- 給水ポンプ点検・受水槽清掃 6月、12月（テラルテクノサービス）
- 消防機材点検 5月、11月（消防機材センター）
- 自家用電気工作物保安管理業務 1回/2ヶ月（日本テクノ）
- 冷凍冷蔵庫点検、保存庫設置 5月 11月（ホシザキ）

4. 車輛の整備

- コースター（ラベンダー）
 - ・3ヶ月点検（定期）、12ヶ月点検（法定）、車検
 - ハイエース（10人乗り）、キャラバン（ひかり号）、キャラバン（レインボー）、キャラバン（リンリン、ランラン）、ハイエース（リース）、ハイエース（あおぞら）
 - ・6カ月点検（定期）、12カ月点検（法定）車検
- ※雪道対策のためタイヤチェーンを全車に配備しています。

XII. その他

1. 社会福祉実習生、保育実習の受け入れ

今年度は社会福祉実習生の受け入れがありませんでした。
保育実習生1名

2. 「介護等体験等」大学実習生受け入れ

二松学舎大学1名

3. NPO法人まごころネットワーク 介護職員初任者研修の受け入れ

男性 0名 女性 0名 合計 0名

4. 職場体験、ボランティア体験、社会体験活動の受け入れ
 ※今年度は新型コロナウイルス対策のため、受け入れはありませんでした。
5. 産業現場等の実習の受け入れ（特別支援学校、特別学級対象）
 社会福祉施設の社会的役割として、障害者の進路のひとつとして実習生の受入を行いました。
 千葉県立松戸特別支援学校 高等部 3年女性1名

5. 訪問美容
 アメリ・シュシュ
 毎月最終月曜日 8回
 アクセル
 毎月第一木曜日 3回

7. ボランティアの受入
 奉仕活動を希望する地域住民をボランティア活動を通じて受入れ、利用者と平常の作業、行事等様々な形で直接、間接的にかかわることでボランティアの協力を得ました。
 ※今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため受け入れ期間が短くなっています。
 令和2年度受入ボランティア延べ人数 48名
 (平成30年度 400人)

期 日	月人数
4月	0名
5月	0名
6月	0名
7月	0名
8月	14名
9月	8名
10月	13名
11月	9名
12月	4名
1月	0名
2月	0名
3月	0名

8. 施設見学及び来園者
 令和2年度施設見学及び来園者
 ※今年度は見学等の依頼はありませんでした。
9. 保護者会
 ・今年度は新型コロナウイルス対策のため行いませんでした。
10. 柏市肢体不自由児者を育てる会懇談会

- ・今年度は新型コロナウイルス対策のため行いませんでした。

11. その他協力

- ・保護者・ボランティア・学校・地域の方々から、資源品（古紙、アルミ缶、牛乳パック）をお持ちいただいた後、栗林商店様に回収・換金のご協力をいただき、施設建設基金といたしました。

共同生活援助・短期入所 増尾台ウィズホーム

事業報告

I. 会議の開催

1. ホーム会議

利用者の意見・要望、職員相互の情報の共有、周知徹底、詳細手続きの決定等のためホーム会議を開催いたしました。

開催期日	主 な 議 題
1. 18	入居者の支援・留意点について ケアの報告。支援内容の共有。

II. 研 修

1. 外部研修への参加

開催日	研 修 内 容
12. 2～3	防火管理者講習

2. 内部研修の実施

開催日	研 修 内 容
1. 21	情報共有システムについて

III. 行政及び対外関連、会議、地域との関わり等

期 日	内 容 等
6. 8	くらし部会（書面開催）
8. 25	くらし部会
9. 8	グループホーム等連絡会
10. 19	くらし部会
12. 25	くらし部会

IV. 生活支援

1. 食事

月曜～土曜日の夕食は食材業者より食材を納入し、調理専従の非常勤職員や職員による料理を提供しました。盛り付け・配膳は当日の夜勤、遅番職員が行います。

毎日の朝食、土曜の昼食、日曜の昼夕食は日勤、夜勤、早番職員が食材の購入や調理を行っています。メニューは両者とも質量ともに満足度の高い献立内容です。

利用者に適切な食物形態や状態（刻む、生野菜は湯通しをする等）で提供しています。

2. 入浴

入居者の体調をみながら2～3回／週実施しています。シャワーキャリーや入浴用リフトを使用して介助にあたります。

短期入所利用者については、2日目の利用から入浴があります。

3. 健康管理

毎朝起床後の体温測定、入浴前の体温・血圧・脈拍の測定等により健康状態を確認、また服薬の介助、薬の管理も行っています。また排泄記録を付け確認することで、身体のリズムを把握しながら対応をしています。

体調不良時には、保護者と確認の上、通院、居室での静養等の支援をおこなっています。

また11月には健康診断およびインフルエンザ予防接種を実施しています。

4. 余暇支援

ボランティアの協力を得て、地域の行事に参加や、外出を行っていましたが、今年度は感染症対策のため行っていません。

※利用者個別に外出ヘルパーと契約し、利用者によって1回/月の程度で外出支援を利用されています。(今年度は散歩や生活必需品の買い物のみ)

5. ひまわり活動(利用者自治会)

利用者同士で話し合いをもち、充実したホーム生活を送るにはどうすれば良いか紅茶等お茶をしながら話し合いを持ちました。今年度は土日の昼食を一人一人リクエストをして食事を提供しました。

6. 夜間対応

2名の夜勤者で連携の上、1時間に一回程度の見回りを行い、緊急の場合に備えています。

7. 金銭管理

預り金管理規定に基づいて、一人3万円を限度とする現金と印鑑及び障害者手帳を保護者から預かり、ホーム内に保管しています。主に日用品、飲食物、外出・外食・行事への参加費等、個人別の支出に充てています。

個別に管理台帳を用意し、物品購入等の出金、保護者からの入金を、記帳確認し管理しています。

V. ホーム見学者及びボランティア

1. 見学者

今年度は新型コロナウイルス対策のため見学者はありませんでした。

期 日	人 数	内 容

VI. 防災訓練の実施、防犯体制の整備

- ・火災震災等に関してはそれに対応すべく、下記の通り防災訓練を行いました。また消防署に即繋がる火災通報装置も備えております。

- ・警備会社によるリビングルームと駐車場の防犯カメラ、玄関にはセンサーによる外部侵入者への防犯体制を整えています。加えて、ガラス飛散防止フィルム（アーマーシールド）を取り付け、外部からの侵入予防措置の追加としました。

実施期日	防 災 訓 練 内 容
2. 2 1	総合訓練 －参加者 利用者 8 名・職員 4 名

VII. ホーム内設備・点検・保守等

- ・消防機材点検 5月、11月（消防機材センター）
- ・ホームエレベーター点検 5月、12月、2月（パナソック・アイムス）
- ・車両 スズキエブリ 車検及び点検（アオキオート）

放課後等デイサービス のぞみ

事業報告

I. 会議の開催

2. 職員会議の開催

施設の運営につき、職員相互の情報の共有、周知徹底、詳細手続きの決定等のため職員会議を開催いたしました。

開催期日	主 な 議 題
3. 15	事業所評価を受けての会議

II. 施設諸行事

新型コロナウイルス感染予防のため、外部のご協力が必要な行事・イベントは休止しました。

1. 年間諸行事の開催

開催期日	開 催 行 事 名
12. 25	クリスマス会
1. 4	新年会
3. 11	仲間の会役員選挙

III. 日中活動

1. 創作活動

季節に因んだ創作活動を行いました。

2. 散歩・足浴

天候の良い日は近所の散策を行いました。また、外出が難しい場合は足浴を行っています。

3. 理学療法

名戸ヶ谷病院より理学療法士を派遣していただき、月に2回ほど施術をしています

4. おやつ

通所された際には16時ごろ、おやつを提供しました。

V. 健康管理

1. 契約医師による巡回相談を年4回行いました。

2. 新型コロナウイルス感染防止を検討し、園内の換気、加湿器による空間消毒や、手指消毒・マスク着用の徹底、対面しないでの食事にするなど対策を講じました。また、外部からの訪問などもお断りをしています。

指定相談支援事業 いずみ園相談支援センター

事業報告

I. 計画相談支援実績

(障害者)

- | | |
|---------------------|-------|
| ・サービス利用支援（計画作成） | 98 件 |
| ・継続サービス利用支援（モニタリング） | 263 件 |

(障害児)

- | | |
|---------------------|------|
| ・サービス利用支援（計画作成） | 21 件 |
| ・継続サービス利用支援（モニタリング） | 18 件 |

II. 研修

- ・相談支援連絡会 12 回

柏市障害福祉課と市内相談支援事業所が毎月 1 回集まり、事例検討、相談支援方法、地域資源の確認、情報交換等を行いました。

- ・柏市自立支援協議会相談支援部会 4 回

相談支援連絡会の実施報告と今後の予定、課題、検討事項等、委託相談事業所と共に、指定相談支援事業所代表として参加しました。

※今年度は ZOOM にて参加をしました。

完